



市民と行政が協働により、ともに取り組むまちづくり

「元気な八戸づくり」市民提案制度のご案内

まちづくりや地域課題の解決のため、市民の皆さん（提案者）と市（行政）が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業の提案を募集します。



市民の皆さん
(提案者)



市(行政)

市民提案制度には、次の2つの部門があります。

(1) 自由提案部門

市民の皆さんからの課題提起による政策・事業提案を募集し、協議を経て、市と協働で実践します。

8/8までに市民連携推進課へご相談ください！

(2) 市設定テーマ部門

市からの設定テーマ（課題提起）に対する市民の皆さんからの政策・事業提案を募集し、協議を経て、市と協働で実践します。

・R7年度市設定テーマ

子どもとつくる「おもしろ八博」

8/8までに市民連携推進課へご相談ください！



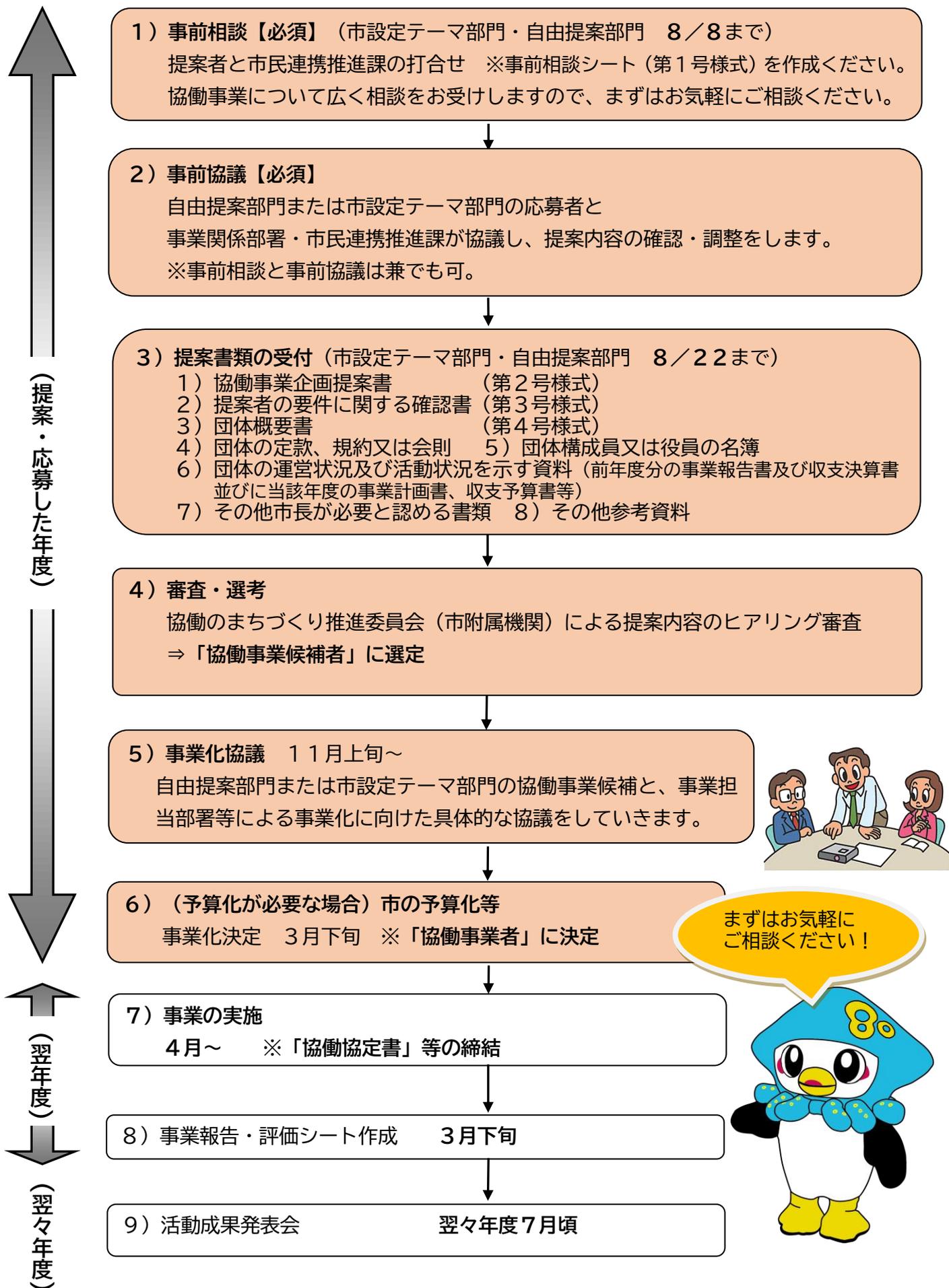
この制度の実施要領や募集要項、その他様式は市ホームページからダウンロードできます！

暮らし・手続き | 協働のまちづくり | 現在の事業 |
「元気な八戸づくり」市民提案制度

お気軽に、市民連携推進課 市民協働グループ
TEL：0178-43-9207 までお問合せください。



協働事業提案の流れ・スケジュール



提案者の要件（提案者が協働事業の実施者となります）

次のいずれかに該当し、自らが提案事業を実施することができる団体。

- ① ・市民活動団体（ボランティア団体、NPO法人等）
・地域コミュニティ活動団体（町内会、子ども会、PTA等）
・市内に事務所または事業所等を有する事業者（法人または個人）

であり、次の要件をすべて満たすもの

- a) 公共の利益に反する行為を行わないこと。
b) 主たる活動地域が八戸市内であること。
c) 直近3か年分の市県民税、固定資産税、国民健康保険税、軽自動車税及び法人市民税を滞納していないこと。

- ② 上記①に掲げる団体で構成するグループ ※ただし、代表団体を定めていること。

対象事業（提案事業の要件）

自由提案 部門	<p>市民から の課題提起による事業などの提案</p> <ul style="list-style-type: none">・公益上の課題の解決のために、具体的で実効性があり、手法がある程度想定されている提案が対象です。 <p>■募集期間</p> <p>「事前相談」を令和7年8月8日(金)までに行っていただき、令和7年8月22日(金)までに書類を提出してください。</p>
市設定テーマ 部門	<p>市から の課題提起に対する事業などの提案</p> <p>■R7年度市設定テーマ</p> <p>子どもとつくる「おもしろ八博」（担当：博物館）</p> <p>■事業の内容（詳しくは協議により決定していきます）</p> <p>従来は学校単位による社会科見学が、当館における子どもの利用の中心だったが、リニューアル後は、子どもが自らの知的探求心に基づいて、継続的に来館するような仕掛けづくりを検討している。</p> <p>そこで休館中に、ワークショップ等を行いながら、子どもが利用しやすい空間づくりやプログラム等の開発を行う。</p> <p>※八戸市博物館は、令和7年10月6日（月）～令和9年6月30日（水）まで、リニューアル工事に伴い休館します。</p> <p>■想定される効果</p> <ul style="list-style-type: none">・博物館への愛着を深め、オープン後の来館促進につなげる。・子どもたちのクリエイティブな発想を育む機会となる。・子どもが八戸の歴史に親しむ機会が充実する。・博物館の子ども向け体験プログラムが充実する。 など <p>■募集期間</p> <p>「事前相談」を令和7年8月8日(金)までに行っていただき、令和7年8月22日(金)までに書類を提出してください。</p>

これまでに実施した協働事業の一部をご紹介します！

※当市の部署名及び掲載記事・写真は、事業開始年度当時のものになります。

◆ 「本のまち八戸」魅力創出事業（R6）

（市設定テーマ部門）

「読書へのとびら」

本のまち八戸
魅力創出イベント

スペシャルトーク

池上彰さんが語る
「本のちから」



＜事業パートナー＞

- ・八戸市読書団体連合会
- ・八戸市（八戸ブックセンター・八戸市立図書館）

＜事業内容＞

情報機器や様々なコンテンツの娯楽の普及により読書量の減少、読書離れが進む中、「本のまち八戸」を盛り上げるとともに、本に対する興味喚起を図るため、ジャーナリスト・池上彰さんによる講演のほか、おはなし会や本と雑誌のリサイクルフェアなどを実施した。

◆ 共に創る！アートのみちづくり魅力発見事業（R6～実施中）

（自由提案部門）



＜事業パートナー＞

- ・八戸歴史文化発信事業実行委員会
- ・八戸市（美術館）

＜事業内容＞

文化的視点で街の良さや楽しみ方を市民に再認識してもらうことで市街地活性化につなげるため、八戸の文化・芸術関係のイベント情報をLINEで毎週発信したほか、「街なかアートマップ」の作成・配付や、パートナーミーティングで民間と行政の交流を促進した。

◆ 島守地区助け合い輸送事業（R4～実施中）

（自由提案部門）



＜事業パートナー＞

- ・島守地区自治会連合会
- ・八戸市（都市政策課）

＜事業内容＞

南部バスの荒谷線（島守地区）が、R2年度末で運行を終了したことに伴い、住民の利便性が低下した。このため、島守地区自治連合会では、市と協働で輸送事業を実施し、住民ニーズの高い島守→是川のルートを定期運行し、地区住民の移動手段を確保した。